



こんにちは

横浜市議員

日本共産党

週刊ニュース

白井まさ子です

白井まさ子事務所
党港北・都筑区事務所内
横浜市港北区樽町1-24-36
TEL045-543-4138
FAX 045-543-2086
E-Mail:mail@shirai-masako.jp
http://www.shirai-masako.jp/

第4次コロナ対策補正予算案が出されました

11月27日～12月17日の期間で、横浜市会2020年第4回定例会が開催中。第4次となるコロナ対策補正予算案も上程されました。29事業、30億5,200万円です。

PCR検査体制の強化など、市民とともに要望してきたことが一部反映されました。しかし、問題のある議案も盛り込まれています。見直すと、市民が求める制度の更なる拡充を求めています。主な内容を紹介します。

●休日夜間診療体制の整備

- 休日夜間診療所及び夜間救急センターで、感染症の疑いがある発熱患者の診察・検診体制の整備。対応日は年末年始含めた日曜・祝日。
予算：1億3,400万円

●感染症コールセンター等の設置・運営事業

- 感染症コールセンターの24時間化、電話回線の増強（40→最大80回線）。
予算：1億9,300万円

●クラスター予防対策強化事業

- クラスター予防・対策チーム（Y-AEIT）が実施しているPCR検体採取等を民間業者にも委託し、検査対象増に対応（最大6,000検体/月）
- 職員体制の強化：看護職及び事務職を区局に60人程度配置（派遣）
予算：4億2,400万円

●簡易検体採取所の体制の強化

- 4,344件（10/31時点）→11,520件（～2021年3月）へ。対象は医師が必要と判断し、市内の簡易検体採取所まで車などで来れる方。
予算：2億3,400万円

●高齢者施設の新規入居者PCR検査費等の補助助成事業

- 特養ホームなどに新規で入居する65歳以上で検査を希望する人に、検査費用を助成（1回2万

円程度、一回）。

予算：1億1,100万円

●文化芸術講演等の支援事業

- 2021年1月～3月に実施されるリアルな文化芸術活動（有料公演・展示）の感染症対策（PCR検査含む）、会場費等を補助。客席1,000以上：上限50万円、1,000未満：上限25万円
予算：1億2,000万円

●中小企業の「新しい生活様式」対応支援事業

- 「新しい生活様式」に対応するための備品購入や内装工事等にかかる経費を補助。補助率・上限：中小企業9/10・30万円、個人事業主9/10・15万円。12月申請受付開始。1,000件を想定。
予算：2億3,000万円

●家計が急変したひとり親世帯への臨時給付金事業

- 1世帯あたり一律10万円（1回）。2021年1月末以降に受付開始。
- 対象：国の「ひとり親世帯臨時給付金」を受給した世帯のうち、児童扶養手当を受給していない世帯で、家計が急変した市内在住世帯。
予算：2億1,300万円

横浜版G0・T0? 今やるの?

■「市内観光・MICE復興支援事業」

2020年12月～2021年3月実施

- 着地型旅行商品の販売
→旅行代理店が企画・販売する旅行商品代金の一部助成。補助率は最大で1/2。
- 市内宿泊促進プロモーション
→オンライン販売される横浜宿泊商品に価格に応じたクーポンを付与。（5,000円、3,000円、1,000円のいずれか）
予算：2億円